

紹介-源泉徴収票について

概要

紹介-源泉徴収票を出力します。

基本操作

[給与賞与年調]-[紹介-給与計算代行]-[紹介-源泉徴収票]メニューを選択します。

1. 出力する条件を指定します。
2. 保存(F8)ボタンを押下して、紹介-源泉徴収票を出力します。

項目説明

※赤字は必須項目です。

抽出条件項目	
年度	紹介-源泉徴収票を出力する年度を入力します。必須項目です。
スタッフ NO	抽出する[スタッフ NO]を範囲指定して検索できます。 [スタッフ NO]を直接入力するか、「▼」をクリックし、[スタッフ検索]より選択します。
絞込	[スタッフ検索]が表示され、連続しないスタッフ NO を複数選択することができます。条件を設定した場合、[解除]ボタンの右横に「対象 X 件」と表示されます。
解除	[絞込]ボタンから選択した設定を、全てクリアします。
請求先 NO	[得意先マス]-[請求]タブ-[請求先 NO]の範囲指定を行います。[請求先 NO]を直接入力するか、「▼」をクリックし、[得意先検索]より選択します。
絞込	[得意先検索]が表示され、連続しない得意先 NO を複数選択することができます。条件を設定した場合、[解除]ボタンの右横に「対象 X 件」と表示されます。
解除	[絞込]ボタンから選択した設定を、全てクリアします。
所属部門	[スタッフマス]に登録されている所属部門を選択します。 初期値はログイン担当者の初期部門または前回指定値となります。
課税区分	[スタッフマス]-[詳細]タブ-[日々紹介]に登録されている該当する請求先の課税区分を選択します。所得税区分が選択された場合に課税区分の指定が可能になります。((全件)/甲欄/乙欄/丙欄)

出力順	紹介-源泉徴収票の出力順を選択して検索できます。 (スタッフ NO 別/部門別 スタッフ NO 別/スタッフカナ別)
家族情報を出力する	チェックをオンにすると、[スタッフマスタ]-[税金]タブ-[家族]タブの情報を出力対象とします。
出力レイアウト	源泉徴収票の出力レイアウトを指定します。 (受給者交付用/給与所得の源泉徴収票/給与支払報告書)

ボタン説明

ヘルプ							保 存				終 了
F1	F2	F3	F4	F5	F6	F7	F8	F9	F10	F11	F12

ファンクションキー	
ヘルプ(F1)	[紹介-源泉徴収票]のオンラインヘルプを表示します。
保存(F8)	対象のデータを指定の保存場所へ Excel(1請求先毎)で保存します。 保存場所は、保存(F8)ボタン押下時に表示される保存先指定画面で指定できます。
終了(F12)	[紹介-源泉徴収票]の画面を閉じます。

請求先毎にブックを分けて出力されます。ブック名に請求先 NO、請求先名が含まれます。
スタッフ毎にシートが分かれ、シート名がスタッフ NO になります。

〒170-8422
東京都豊島区本町
1-2-3

中島 二郎 様

平成30年分 給与所得の源泉徴収票をお送りします。

平成30年分 給与所得の源泉徴収票

[illegible]

◎ ご依頼頂いた本年(平成30年)の源泉徴収票をお送りします。記載内容をご確認下さい。

◎ この源泉徴収票の発行をもって、平成30年の給与・控除等の金額の確定と致します。
今後、平成30年中に当社で就業する場合は、この源泉徴収票を破棄する必要がありますので、必ずご持参ください。

◎ 社印はございませんが、確定申告で使用できます。

●出力レイアウト:「給与支払報告書」

[illegible]

※システムから値が出力されている項目のみ記載します。

出力項目		
住所又は居所	[スタッフマスタ]-[税金]タブ-[住民票住所]を出力します。 登録されていない場合は、[スタッフマスタ]-[住所]タブ-[現在]タブ-[現在住所]が出力されます。	
受給者番号	[スタッフマスタ]-[スタッフ NO]を出力します。	
個人番号(※1)	[マイナンバー管理]-[マイナンバー]タブ-[マイナンバー]を出力します。	
役職名	[スタッフマスタ]-[役職名]を出力します。 値は[区分マスタ]で設定します。	
氏名	[スタッフマスタ]-[スタッフ氏名]を出力します。	
氏名(フリガナ)	[スタッフマスタ]-[スタッフカナ]を出力します。	
支払金額	[紹介-給与台帳]-[総支給金額]を出力します。	
給与所得控除後の金額	現状は何も出力されません。	
取得控除の額の合計額	現状は何も出力されません。	
源泉徴収額	[紹介-給与台帳]-[控除]タブの[所得税] + [所得税調整]を出力します。	
(源泉)控除対象配偶者の有無等	[スタッフマスタ]-[税金]タブ-[課税区分]、または[スタッフマスタ]-[税金]タブ-[扶養控除等]タブ-[配偶者区分]を判断し出力します。	
	【有】欄	課税区分が「甲欄」かつ配偶者区分が「なし」以外の場合、「○」を出力します。
	【従有】欄	課税区分が「乙欄」かつ配偶者区分が「なし」以外の場合、「○」を出力します。
	【老人】欄	配偶者区分が「同居特障」または配偶者区分が「同居特障」の場合、「○」が記載されます。
配偶者(特別)控除の額	現状は何も出力されません。	
控除対象扶養親族の数 (配偶者を除く。)	[スタッフマスタ]-[税金]タブ-[扶養控除等]タブから、配偶者を除く扶養親族の数を出力します。	
	特定	人 特定扶養親族＋同居特障特定
		従人 記載なし
	老人	内 同居老親等＋同居特障老親＋同居特障老人
		人 老人扶養親族＋同居老親等＋同居特障老人＋同居特障老親
		従人 記載なし
	その他	人 一般扶養親族＋同居特障一般
		従人 記載なし
16歳未満扶養親族の数	[スタッフマスタ]-[税金]タブ-[扶養控除等]タブから16歳未満の扶養親族(「年少」)の数を出力します。	
障害者の数(本人を除く。)	[スタッフマスタ]-[税金]タブ-[扶養控除等]タブから本人以外の障害者の数を出力します。	
	特別	内 同居特障一般＋同居特障特定＋同居特障老人＋

			同居特障老親＋同居特障年少 もし、配偶者区分が同居特障か同居特老の場合は、上記合算値＋1。
		人	特別障害者
	その他	人	一般障害者
非居住者である親族の数	[スタッフマスタ]-[税金]タブ-[家族]タブ-[同居区分]が「非居住」の親族の数を出力します。		
社会保険料等の金額	[紹介-給与台帳]-[控除]タブの[健康保険]＋[介護保険]＋[雇用保険]＋[厚生年金]＋[社保調整]＋[雇保調整]を出力します。		
生命保険料の控除額	現状は何も出力されません。		
地震保険料の控除額	現状は何も出力されません。		
住宅借入金等特別控除の額	現状は何も出力されません。		
摘要	以下の各項目を判断し、該当がある場合に出力します。		
	5人目以降の扶養親族の氏名	5人目以降の扶養親族がいる場合:[スタッフマスタ]-[税金]タブ-[家族]タブ-[家族名]、年少の場合:[家族名](年少)と記載されます。 非居住者の場合:非居住者に該当するコード値、非居住者かつ年少の場合:(非居住者)と表示されます。	
	摘要	[年末調整入力]-[摘要]に入力した内容を出力します。	
	中途収入	[年末調整入力]-[中途収入]タブ内に入力した上位2件分の、名称、所在地、退職年月日、金額、税額、社保を出力します。	
	同配	[年末調整入力]-[補足情報]-[同一生計配偶]＝「対象」かつ[年末調整入力]-[補足情報]-[控除対象配偶]＝「対象外」かつ[スタッフマスタ]-[税金]-[家族]-[障害者区分]＝「一般」または「特別」の配偶者がいる場合、『[スタッフマスタ]-[税金]タブ-[家族]タブ-[家族名]＋(同配)』を出力します。	
新生命保険料の金額	現状は何も出力されません。		
旧生命保険料の金額	現状は何も出力されません。		
介護医療保険料の金額	現状は何も出力されません。		
新個人年金保険料の金額	現状は何も出力されません。		
旧個人年金保険料の金額	現状は何も出力されません。		
住宅借入金等特別控除適用数	現状は何も出力されません。		
住宅借入金等特別控除可能額	現状は何も出力されません。		
居住開始年月(1回目)	現状は何も出力されません。		

居住開始年月(2回目)	現状は何も出力されません。
住宅借入金等特別控除 区分(1回目)	現状は何も出力されません。
住宅借入金等特別控除 区分(2回目)	現状は何も出力されません。
住宅借入金等年末残高 (1回目)	現状は何も出力されません。
住宅借入金等年末残高 (2回目)	現状は何も出力されません。
(源泉・特別)控除対象配偶者 氏名、フリガナ、区分、個人番号(※1)	【控除対象配偶者 氏名、フリガナ】:[スタッフマスタ]-[税金]タブ-[家族]タブ-[家族名]、[家族名カナ]を出力します。 【区分】:[スタッフマスタ]-[税金]タブ-[家族]タブ-[同居区分]が「非居住者」の場合、区分欄に「○」が出力されます。 【個人番号】:[マイナンバー管理]-[マイナンバー]を出力します。
配偶者の合計所得	現状は何も出力されません。
国民年金保険料等の金額	現状は何も出力されません。
旧長期損害保険料の金額	現状は何も出力されません。
控除扶養対象親族 氏名	[スタッフマスタ]-[税金]タブ-[家族]タブ-[家族名]を出力します。
控除扶養対象親族 氏名 (フリガナ)	[スタッフマスタ]-[税金]タブ-[家族]タブ-[家族名カナ]を出力します。
控除扶養対象親族 区分	[スタッフマスタ]-[税金]タブ-[家族]タブ-[同居区分]が「非居住者」の場合、区分の欄に「○」が出力されます。
控除扶養対象親族 個人番号(※1)	[マイナンバー管理]-[マイナンバー]タブ-[マイナンバー]を出力します。
16歳未満の扶養親族 氏名	[スタッフマスタ]-[税金]タブ-[家族]タブ-[家族名]を出力します。
16歳未満の扶養親族 氏名(フリガナ)	[スタッフマスタ]-[税金]タブ-[家族]タブ-[家族名カナ]を出力します。
16歳未満の扶養親族 区分	[スタッフマスタ]-[税金]タブ-[家族]タブ-[同居区分]が「非居住者」の場合、区分の欄に「○」が出力されます。
16歳未満の扶養親族 個人番号(※1)	[マイナンバー管理]-[マイナンバー]タブ-[マイナンバー]を出力します。
備考(※1)	5人目以降の[控除対象扶養親族の個人番号]、[16歳未満の扶養親族等の個人番号]を、[マイナンバー管理]-[マイナンバー]タブ-[マイナンバー]から出力します。
未成年者～勤労学生	[スタッフマスタ]-[税金]タブ-[扶養控除等]タブ内の本人区分1～外国人区分が[対象]の場合に「○」を出力します。

中途就・退職(就職/退職)	[スタッフマスタ]-[基本]タブ-[入社年月日]または[退職年月日]が登録されている場合に以下を出力します。 [入社年月日]が設定されたスタッフの場合、就職欄に「※」を出力します。 [退職年月日]が設定されたスタッフの場合、退職欄に「※」を出力します。
中途就・退職(年月日)	[スタッフマスタ]-[基本]タブ-[入社年月日]または[退職年月日]が登録されている場合に出力します。
受給者生年月日	[スタッフマスタ]-[基本]タブ-[生年月日]を出力します。
支払者 個人番号又は法人番号 (※1)	[得意先マスタ]-[詳細]タブ-[詳細 1]タブ-[法人番号]を出力します。
支払者 住所(居所)又は所在地	[得意先マスタ]-[概要]タブ-[本社住所]タブ-[本社住所を現在住所とは別に設定する]チェックボックスがオンの場合、[得意先マスタ]-[概要]タブ-[本社住所]タブ-[本社住所]を出力します。それ以外の場合、[得意先マスタ]-[概要]タブ-[現在住所]タブ-[現在住所]を出力します。
支払者 氏名又は名称	[得意先マスタ]-[請求]タブ-[請求先 NO]に紐付く請求先名を出力します。
支払者 電話番号	[得意先マスタ]-[概要]タブ-[本社住所]タブ-[本社住所を現在住所とは別に設定する]チェックボックスがオンの場合、[得意先マスタ]-[概要]タブ-[本社住所]タブ-[電話番号]を出力します。それ以外の場合、[得意先マスタ]-[概要]タブ-[現在住所]タブ-[電話番号]を出力します。
整理欄(※2)	[得意先マスタ]-[算出]タブ-[紹介]タブ-[税務署番号]、[整理番号]を出力します。

(※1) 受給者交付用には出力されません。

(※2) 税務署提出用にのみ出力されます。



注意

Excel で追加可能なシート数を超えてデータを作成しようとするとエラーが発生します。プレビュー実行時に以下のエラーメッセージが表示された場合は、出力条件を絞り、複数回に分けて処理を実行してください。

メッセージ: Worksheet クラスの Copy メソッドが失敗しました

※最大シート数はご使用の環境により異なりますが、255 シートがひとつの目安となります。